

一般社団法人 日本再生産業開発機構 会員研修セミナー

2019年7月5日(木)
18:00～ パセラ新宿本店

■ 第一部 会員研修セミナー

1. 開会

2. 理事長挨拶

理事長 大屋 保

3. 講演

テーマ「命を守る政治とは？ 明るい未来の日本に向けて」

講師 衆議院議員 菅原 一秀（自由民主党所属） 先生

4. 謝辞

5. 閉会

■ 第二部 懇親会

1. 開宴

2. 乾杯

副理事長 濱田 芳郎

3. 懇談

4. 中々

会計理事 加藤 裕之

5. 閉宴

講師プロフィール



講師 衆議院議員 菅原 一秀（自由民主党所属） 先生

経歴

平成 26 年 12 月 25 日～平成 27 年 10 月 9 日 財務副大臣

衆議院決算行政監視委員会理事

自民党広報本部ネットメディア局長

平成 26 年 10 月 衆議院総選挙で 123,368 票獲得 5 期目当選

自民党選挙対策副委員長

自民党政務調査会副会長

平成 25 年 10 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日 衆議院財務金融委員会筆頭理事

自民党財務金融部会長

平成 24 年 12 月 27 日～平成 25 年 9 月 30 日 経済産業副大臣

平成 24 年 12 月の衆議院総選挙で 145,013 票獲得 4 期目当選

衆議院厚生労働委員青少年問題特別委員会理事

自民党副幹事長 (5 回)

経済産業部会長 (SC 経産大臣)

平成 21 年 8 月の衆議院総選挙で 126,026 票獲得 3 期目当選

与党新型インフルエンザ対策 PT メンバー など

社会保障制度調査会副会長

治安対策特別委員会事務局長

中小企業調査会事務局次長

金融調査会事務局次長

自民党副幹事長 (4 回)

厚生労働大臣政務官

平成 17 年 9 月の衆議院総選挙で 153,309 票獲得 2 期目当選

自民党広報局・青年局次長 など

国会対策委員会委員

平成 15 年 11 月の衆議院総選挙で 112,868 票獲得 初当選

平成 12 年 6 月の衆議院総選挙で 81,912 票獲得するも次点。(惜敗率約 96%)

平成 9 年 7 月の東京都議会選挙で 35 才練馬区最年少都議として初当選

平成 7 年 2 期目当選 (2 位)

平成 3 年 4 月の練馬区議会選挙で 29 才最年少初当選 (1 位)

平成 2 年 3 月に区議選出馬のため退社し、4 月より毎朝駅頭で街頭演説を始める

区議会議員当選後も民間企業のサラリーマンも兼務 (サラリーマン生活計 10 年)

大学卒業後、日商岩井 (株) で商社マンとして海外を飛び回る

この間世界 62 ヶ国を一人旅

寄本勝美ゼミで地方自治を研究する一方、早大雄弁会で活躍

早稲田大学政経学部政治学科を卒業

硬式野球部でバッティングピッチャーとして、甲子園出場 (3 回) の牽引力となる

早稲田実業高等学校普通科を卒業

中学時代はサッカー部で活躍

練馬区立豊玉南小、豊玉中を卒業

昭和 37 年 1 月 7 日練馬区豊玉に生まれる

現在の役職

◆議会における役職

衆議院議院運営委員会筆頭理事

◆党内における役職

国会対策委員会筆頭副委員長

自民党東京オリンピック・パラリンピック実施本部幹事長

自民党東京都連会長代行

タクシー・ハイヤー議員連盟幹事長

食品産業振興議員連盟幹事長

都市農業研究会幹事長

東京都トラック輸送議員懇話会幹事長

建設技能者を支援する議員連盟事務局長

◆地域・その他の役職

チアリーディング推進議員連盟事務局次長

茶道裏千家淡交会東京第二西支部副支部長

練馬区軟式野球連盟会長

練馬区ラグビーフットボール協会会長

東練馬リトルシニア野球協会顧問

練馬区秋田県人会会員

練馬区長野県人会常任顧問

練馬区空手道連盟常任相談役

梁山泊空手道連合名誉会長

和道流空手道連盟最高顧問

練馬区パドルテニス協会会長